



昭和3年創立

学校教育目標
知性・感性・体力の身に付いた心豊かな児童の育成

令和6年度

「夢(学びへの夢)・挑戦(自己の夢への挑戦)・輪(支え合い学び合う連携の輪)・笑顔(成就を喜び合う笑顔)」

経営方針

○ 子どもの笑顔があふれる楽しい学校

- ・ 分かる、できる、感動を味わう教育に努める
- ・ 自他を認め、高め合う教育に努める
- ・ 心身の健康を保持増進する教育に努める

○ 教職員の笑顔があふれる働きがいのある学校

- ・ 教職員が力を出し合い、みんなで子どもを守り、育てる
- ・ 子どもの良さを見付け、伸ばす
- ・ 子どもの伸びを確かめ、指導の改善を図る

○ 家庭・地域と共に成長する学校

- ・ 学校だよりを家庭と地域に配布し、学校の教育活動を伝える
- ・ 学校の教育活動に、保護者と地域の方々の力を活用する
- ・ 「家庭学習レシピ」を活用し、自学自習の習慣化を図る

子ども・家庭・地域と共に歩む教職員

学区の様子

- 学校に協力的な学区各種団体
- まとまりのある人間関係
- 学校を学区の中心と考える多くの人々
- 人情に厚い地域の人々



異学年でなかよくふれあい集会

ふれあい たすけあい

だれにでも、いつでも優しい心で接する子

児童の実態

- 三世大家族が多く、環境が安定した家庭が多い
- 素直で、穏やか。きまりや約束を守ろうとする
- 異学年交流に積極的である
- 学力は全国平均よりやや高め
- 運動能力は市平均とほぼ同じ



みんなでジャンプ長縄大会

きぼう ぜんしん

夢や希望、
目標のある生活をする子ども



体験しよう、感じよう、考えよう 修学旅行

知性

課題を見付け解決し、改善する能力、正しく判断できる能力を育成する

- ☆ 基礎的・基本的な知識・技能の習得
- ☆ 思考力・判断力・表現力の育成
- ☆ 学びに向かう力・人間性等の涵養
- 総合的な学習の時間の充実
- 読書タイムによる読書の習慣化
- 自学自習の習慣化
- 外国語(活動)やプログラミング教育の展開

感性

ルールを守り、思いやる心、人権を尊重する心、公共心などを育成する

- 思いやりの心を育てる道徳教育の充実
- 異学年交流活動(ふれあい活動)の実施
- あいさつ運動
- 多様な人権課題を正しく理解できる指導
- ソーシャルスキルの獲得と活用
- 保護者・地域の人・園児との交流
- 日常の当番・係・委員会活動の指導

体力

運動に親しみ、命を大切に、健康で安全な生活ができる能力を育成する

- 体育集会の工夫と実施
- 基本的な生活・運動習慣づくり
- 教育相談週間の実施
- 保健学習の充実(歯の講話、思春期セミナー)
- 食育の観点を踏まえた望ましい食習慣の形成
- 養護教諭、栄養教諭との連携
- 自らの命を守る各種訓練・安全指導の実施
- 大規模災害発生を想定した実践的避難訓練
- 感染予防の方法と大切さの理解

げんき がんばり

健康で安全な生活や
体力づくりをする子



安全に歩こう交通訓練

あかるく さわやか

人や自然の営みから学び、
共に生きようとする子

【学校教育の努力点】

自律して学び続けようとする
児童の育成

「ナゴヤ学びのコンパス」の考えを



- 「なんで～?」「どうして～?」を引き出す
- 児童の身の回りの生活や体験活動を生かす
- 興味・関心を引き出す

などの手立て



自ら、課題を見付けたり考えを進めたりしようとせず、
手が止まってしまっている状態

「考えたい!」「調べたい!」など興味・関心に応じ、
やりたいことを見付けて取り組むことができる状態